

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年7月31日
【事業年度】	第10期（自平成23年4月1日至平成24年3月31日）
【会社名】	東京海上ホールディングス株式会社
【英訳名】	Tokio Marine Holdings, Inc.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 隅 修三
【本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内一丁目2番1号
【電話番号】	03-6212-3333
【事務連絡者氏名】	法務部文書グループリーダー 菊池 徹
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区丸の内一丁目2番1号
【電話番号】	03-6212-3333
【事務連絡者氏名】	法務部文書グループリーダー 菊池 徹
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号） 株式会社大阪証券取引所 （大阪府中央区北浜一丁目8番16号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成24年6月25日に提出した第10期（自平成23年4月1日至平成24年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

4 関係会社の状況

第2 事業の状況

7 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

（4）ソルベンシー・マージン比率

国内保険会社の単体ソルベンシー・マージン比率

d) 東京海上日動あんしん生命保険株式会社

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部 企業情報

第1 企業の概況

4 関係会社の状況

（訂正前）

（略）

（注）6．東京海上日動あんしん生命保険(株)の経常収益（連結会社相互間の内部経常収益を除く）の連結経常収益に占める割合が10%を超えております。

主要な損益情報等	(1) 経常収益（注）	445,838百万円
	(2) 経常利益（注）	<u>22,023</u> 百万円
	(3) 当期純利益	<u>6,804</u> 百万円
	(4) 純資産額	<u>124,428</u> 百万円
	(5) 総資産額	<u>3,882,809</u> 百万円
	（注）連結損益計算書様式に組替後の金額	

（訂正後）

（略）

（注）6．東京海上日動あんしん生命保険(株)の経常収益（連結会社相互間の内部経常収益を除く）の連結経常収益に占める割合が10%を超えております。

主要な損益情報等	(1) 経常収益（注）	445,838百万円
	(2) 経常利益（注）	<u>20,884</u> 百万円
	(3) 当期純利益	<u>6,018</u> 百万円
	(4) 純資産額	<u>123,642</u> 百万円
	(5) 総資産額	<u>3,883,162</u> 百万円
	（注）連結損益計算書様式に組替後の金額	

第2 事業の状況

7 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(4) ソルベンシー・マージン比率

国内保険会社の単体ソルベンシー・マージン比率

d) 東京海上日動あんしん生命保険株式会社

(訂正前)

(単位：百万円) <参考>

	前事業年度 (平成23年3月31日) 旧基準	当事業年度 (平成24年3月31日) 現行基準	前事業年度 (平成23年3月31日) 現行基準
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	343,053	<u>385,420</u>	339,761
(B) 単体リスクの合計額	24,399	<u>36,711</u>	39,768
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 [(A) / { (B) × 1/2 }] × 100	2,812.0%	<u>2,099.7%</u>	1,708.7%

(訂正後)

(単位：百万円) <参考>

	前事業年度 (平成23年3月31日) 旧基準	当事業年度 (平成24年3月31日) 現行基準	前事業年度 (平成23年3月31日) 現行基準
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	343,053	<u>393,938</u>	339,761
(B) 単体リスクの合計額	24,399	<u>36,715</u>	39,768
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 [(A) / { (B) × 1/2 }] × 100	2,812.0%	<u>2,145.8%</u>	1,708.7%